

毎日新聞

静岡 静岡東 2012年(平成24年)2月9日(木)

「富士山だ」で元気を

富士山の世界文化遺産登録に向けた応援歌「富士山だ」を歌う「ムーン・リバー・ウォーカーズ」(若生りえさん、ルイルイさん)が3月12日、三島市内でチャリティーコンサートを開く。東日本震災の復興に役立ててもらうため、収益金の全額をNPO法人「グラウンドワーク三島」に

世界文化遺産登録応援歌

寄付する。若生さん、ルイルイさんともに「被災地も、被災地でない所も元気にしたい」と意気込んでいる。ライブを中心に活動しているジャズ歌手の若生さんは、ポップスや演歌、フルート演奏もこなし、豊かな表現力が芸能界でも注目されている。

キーボード担当のル

ムーン・リバー・ウォーカーズ
来月三島でチャリティーコン

イルイさんはインドネシア生まれ。キーボードを学ぶため80年に来日し、昨年、日本国籍を取得した。「富士山だ」では編曲も手がけた。

今後の活動について、若生さんは「富士山を応援する輪を広げたい」と語り、ルイルイさんも「世界文化遺産登録のため、僕もお役に立ちたい」と話す。

コンサートは、みしまプラザホテル(三島市本町)で3月12日午後6時半に開演し、「富士山だ」のほか「ナイト・アンド・デイ」「黄昏のビギン」などを予定。チケット(2000円)は同ホテル(055・972・2121)とグラウンドワーク三島(0555・983・0136)で取り扱っている。

【野島康祐】

ムーン・リバー・ウォーカーズの若生りえさん(左)とルイルイさん

